

インフルエンザ流行情報について（第4報）

●インフルエンザ流行情報

本県における平成29年第51週(平成29年12月18日～平成29年12月24日)のインフルエンザの定点当たりの患者報告数は8.75(50週は3.93)となり、増加しています。

保健所管内別では全ての保健所が1.0以上となり、つくば(17.40)、古河(14.38)、竜ヶ崎(13.29)および筑西(11.00)の4保健所管内で10以上となっています。県民の皆様には「手洗いの励行」、「咳エチケットの実践」、「予防接種」等インフルエンザの予防をお願いします。

なお、茨城県衛生研究所において、平成29年9月4日から平成29年12月24日までの期間にインフルエンザウイルスを検出した64検体の種類の内訳は、AH3(A香港型)が7検体(10.94%)、AH1pdm09が38検体(59.38%)、B型が19検体(26.69%)となっています。

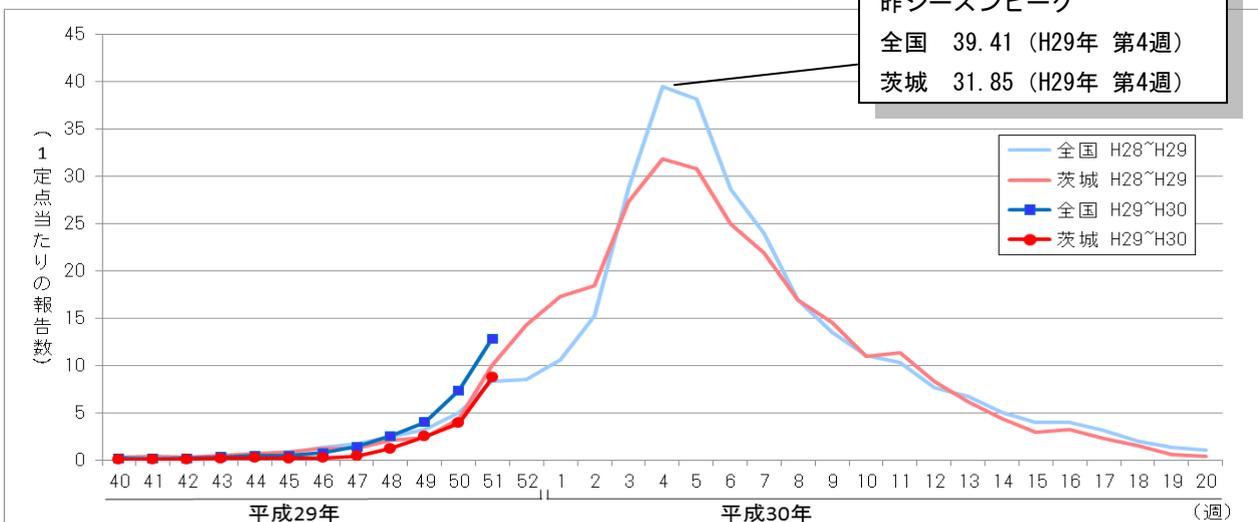
[昨シーズン全体で AH3(A香港型):75.6%, AH1pdm09:8.1%, B型:16.3%]

また、インフルエンザ流行情報および学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、感染症情報センターのホームページに掲載し、毎週木曜日に更新しています。

【茨城県感染症情報センターホームページURL】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

感染症発生動向調査(定点当たりの患者報告数の推移)※



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 定点当たりの患者報告数が**基準値(注意報: 10 警報: 30)**を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において定点当たりの患者報告数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
- ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。
警報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。
なお、警報の解除は終息基準値(10)を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

51週の値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

保健所	定点数	調査期間： H29. 12. 18～H29. 12. 24 (第51週)		調査期間： H29. 12. 11～H29. 12. 17 (第50週)	
		患者数	定点当たりの患者報告数※	患者数	定点当たりの患者報告数※
水戸	17	47	2.76	36	2.12
ひたちなか	8	29	3.63	22	2.75
常陸大宮	8	35	4.38	18	2.25
日立	11	61	5.55	27	2.45
鉾田	5	27	5.40	4	0.80
潮来	8	61	7.63	20	2.50
竜ヶ崎	14	186	13.29	81	5.79
土浦	13	129	9.92	47	3.62
つくば	10	174	17.40	57	5.70
筑西	10	110	11.00	52	5.20
常総	8	76	9.50	51	6.38
古河	8	115	14.38	56	7.00
県全体	120	1,050	8.75	471	3.93

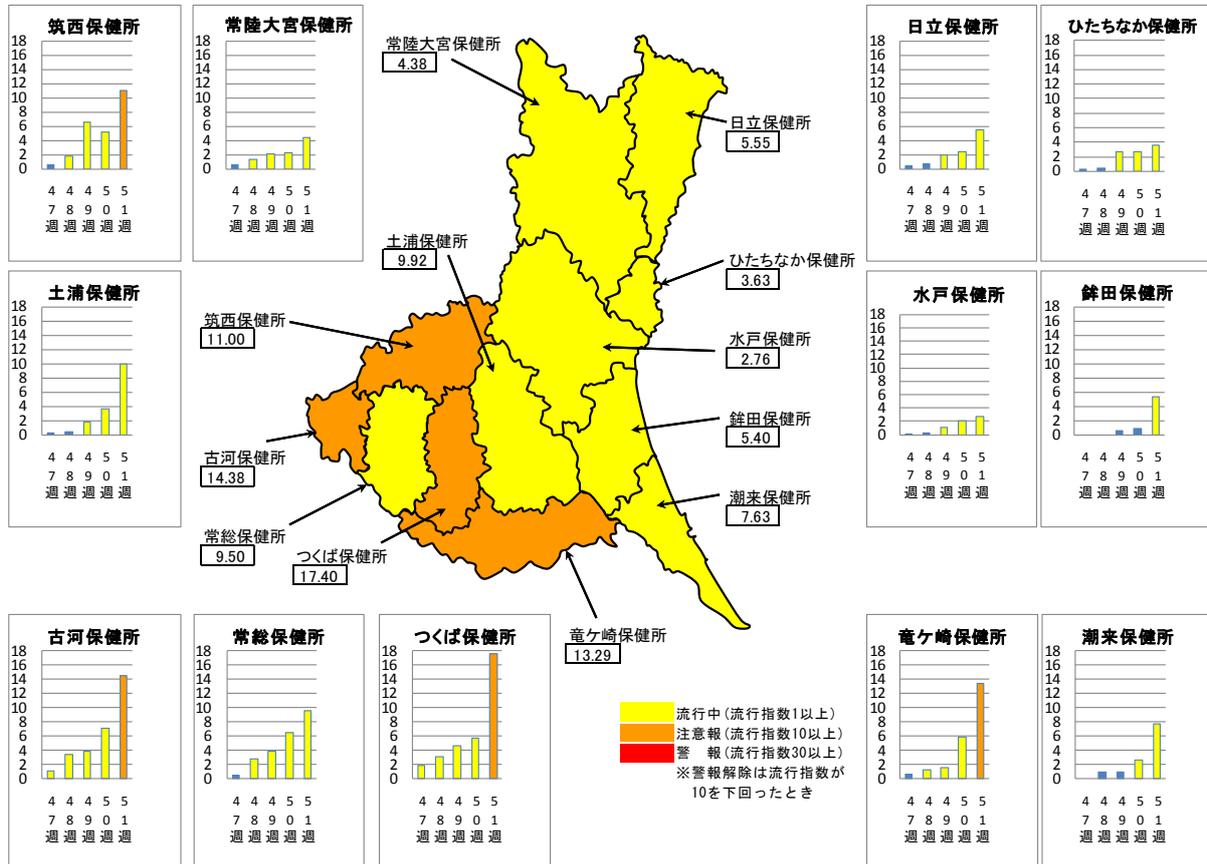
※ インフルエンザの定点当たりの患者報告数は1定点あたり1週間の平均患者数

インフルエンザの定点当たりの患者報告数 = $\frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数(県内に120医療機関[平成29年12月24日時点])}}$

・ 定点当たりの患者報告数が 1.0 を超えると流行期に入ったと判断します。

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

● 2017年第51週（12月18日～12月24日）および過去4週間のインフルエンザ流行状況



※値は速報値です。今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

茨城県のインフルエンザによる入院患者の概況

期間(報告週) 2017年51週

(1)入院患者の届出数

年齢別 \ 期間		11/20~11/26 (47週)	11/27~12/3 (48週)	12/4~12/10 (49週)	12/11~12/17 (50週)	12/18~12/24 (51週)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 ※1	
入院患者数 ※1		2人	5人	1人	4人	5人	0人	0人	9人	10人				19人	
年齢別 内訳	1歳未満					1人				1人				1人	
	1~4歳	1人	1人		1人				2人	1人				3人	
	5~9歳		1人	1人	1人	1人			2人	3人				5人	
	10~14歳								1人					1人	
	15~19歳														
	20~29歳														
	30~39歳														
	40~49歳		1人		1人				1人	1人					2人
	50~59歳														
	60~69歳														
	70~79歳		1人		1人	2人			1人	3人					4人
80歳以上	1人	1人			1人			2人	1人					3人	

※1 基幹定点医療機関(県内13か所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数。

※2 平成29年9月4日以降に入院した各患者の累計数(入院日を登録)。

※ 2017~2018シーズンは2017年36週(9/4~9/10)からスタートしています。

(1)入院患者の週別推移(全国)

年齢別 \ 期間(報告週)		2017年47週	2017年48週	2017年49週	2017年50週	2017年51週	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 ※1
入院患者数 ※3		94人	117人	142人	272人	551人	64人	109人	348人	965人				1,486人
年齢別 内訳	1歳未満	3人	5人	5人	11人	29人	3人	6人	15人	45人				69人
	1~4歳	18人	18人	25人	33人	93人	10人	19人	56人	151人				236人
	5~9歳	12人	22人	25人	55人	84人	9人	9人	53人	164人				235人
	10~14歳	3人	5人	2人	13人	39人		3人	14人	54人				71人
	15~19歳		1人	4人	1人	10人		3人	6人	15人				24人
	20~29歳			1人	6人	7人		1人		14人				15人
	30~39歳		3人	7人	10人	7人	3人		5人	24人				32人
	40~49歳	1人	3人	3人	5人	13人	3人	1人	7人	21人				32人
	50~59歳	3人	6人	5人	6人	12人	1人	2人	14人	23人				40人
	60~69歳	7人	5人	11人	29人	46人	6人	10人	22人	86人				124人
	70~79歳	14人	16人	19人	29人	83人	11人	21人	51人	131人				214人
80歳以上	33人	33人	35人	74人	128人	18人	34人	105人	237人				394人	

※3 基幹定点医療機関(約500カ所)からのインフルエンザによる入院患者の届出数

《備 考》

インフルエンザの予防について

～ひろげるなインフルエンザ！ひろげよう咳エチケット！～

◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

☆帰宅時の手洗い

手にウイルスがついたままにしない
ことが大切です



☆咳エチケット

咳やくしゃみをする時は
鼻や口をおさえましょう
マスクをしましょう



☆予防接種

◆ インフルエンザにかかった場合の対応

- ・ 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
- ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
- ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから3～7日間はウイルスを排出すると言われてい
ますので、その間は外出を控えましょう。



茨城県感染症情報センター
(茨城県衛生研究所企画情報部)
TEL 029-241-6652